

聖霊降臨後第2主日特祷（特定7）

いつくしみ深い神よ、聖霊の力によって一つに集められたあなたの教会が、御名の栄光のために、すべての人々の中で御力を証しすることができますように。父と聖霊とともに一体の神であって、世々に生きすべてを治めておられる私たちの主、イエス・キリストによってお願いいたします。 **アーメン**

旧約聖書 イザヤ書65章1－9節

65:1 私を求めなかった者に私は尋ね出され、私を探さなかった者に見いだされた。私の名を呼ばなかった国民に、「私はここにいる、私はここにいる」と言った。2 私は、反逆の民に、思いのままに良くない道を行く者に、日夜、手を差し伸べた。3 この民は、いつも私に逆らって私を怒らせ、園でいけにえを献げ、れんがの上で香をたき、4 墓場に座り、隠れた場所で夜を過ごし、豚の肉を食べ、自分たちの器に汚れた肉の煮汁を入れながら。5 「そばに来るな、私に近寄るな。私はあなたに比べて清いのだから」と言う。この者たちは私の鼻から出る煙、一日中燃え盛る火である。6 見よ、私の前にそれは書き記されている。私は黙っていない。必ず報復する。私は彼らに厳しく報復する。7 彼らの過ちも、彼らの先祖の過ちも共に、——主は言われる。彼らは山の上で香をたき、丘の上で私を嘲った。私は、彼らのしてきた業を量り、その懷に報復する。8 主はこう言われる。「ぶどうの房に発酵しかけの果汁があるのを見たら、それは潰すな、そこには祝福があるのだから」と人は言う。そのように、私は私の僕たちのために、そのすべては滅ぼさない。9 ヤコブから子孫を、ユダから私の山々を継ぐ者を生み出そう。私が選んだ者たちがそれを継ぎ、私の僕たちがそこに住むだろう。

詩 編 第22編19－28 節

18 私の服を分け合い || 衣をめぐってくじを引く

19 主よ、あなただけは遠く離れないでください || 私の力の源よ、急いで助けに来てく

ださい

- 20 助け出してください、剣から私の命を || 犬の手から私の唯一の命を
- 21 救ってください、獅子の口から、野牛の角から || すると、あなたは私に答えてくださった
- 22 私は兄弟たちにあなたの名を語り伝え || 集会の中であなたを賛美しよう
- 23 主を畏れる人々よ、主を賛美せよ。ヤコブのすべての子孫よ、主を崇めよ || イスラエルのすべての子孫よ、主を畏れよ
- 24 主は苦しむ人の苦難を侮らず、いとわず || 顔を背けず、その叫びを聞いた
- 25 大いなる集会で、私の賛美があなたから出る || 主を畏れる人々の前で、私は誓いを果たそう
- 26 苦しむ人は食べて満ち足り、主を尋ね求める人は主を賛美する || あなたがたの心がいつまでも健やかであるように
- 27 地の果てまですべての人が主を心に留め、立ち帰るように || 国々のすべての氏族が御前にひれ伏すように
- 28 王権は主にあり || 主こそ国々を治める方

使徒書 ガラテヤの信徒への手紙 3章23－29節

3:23 真実が現れる前は、私たちは律法の下で監視され、閉じ込められていました。やがて真実が啓示されるためです。24 こうして律法は、私たちをキリストに導く養育係となりました。私たちが真実によって義とされるためです。25 しかし、真実が現れたので、私たちはもはや養育係の下にはいません。26 あなたがたは皆、真実によって、キリスト・イエスにあって神の子なのです。27 キリストにあずかる洗礼(バプテスマ)を受けたあなたがたは皆、キリストを着たのです。28 ユダヤ人もギリシア人もありません。奴隷も自由人もありません。男と女もありません。あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。29 あなたがたがキリストのものであるなら、とりもなおさず、ア

ブラハムの子孫であり、約束による相続人です。

福音書 ルカによる福音書 8章26-39節

8:26 一行は、ガリラヤの向こう岸にあるゲラサ人の地方に着いた。27 イエスが陸に上がると、この町の者で、悪霊に取りつかれている男に出会われた。この男は長い間、衣服を身に着けず、家に住まないで墓場を住まいとしていた。28 イエスを見ると、叫んでひれ伏し、大声で言った。「いと高き神の子イエス、構わないでくれ。頼むから苦しめないでほしい。」29 イエスが、汚れた霊に男から出るように命じられたからである。この人は長い間、汚れた霊に取りつかれていたもので、鎖でつながれ、足枷をはめられて監視されていたが、それを壊し、悪霊によって荒れ野に追いやられていたのである。30 イエスが、「名は何と言うのか」とお尋ねになると、「レギオン」と言った。たくさんの悪霊がこの男に入っていたからである。31 悪霊どもは、自分たちに底なしの淵に行けとお命じにならないようにと、イエスに願った。32 ところで、辺りの山でたくさんの豚の群れが飼ってあった。悪霊どもが豚の中に入る許しを願うと、イエスはお許しになった。33 悪霊どもはその人から出て、豚の中に入った。すると、豚の群れは崖を下って湖になだれ込み、溺れ死んだ。34 この出来事を見た豚飼いたちは逃げ出し、町や村にこのことを知らせた。35 そこで、人々はその出来事を見ようと出かけて行った。彼らはイエスのところに来ると、悪霊どもを追い出してもらった人が、服を着、正気になってイエスの足元に座っているのを見て、恐ろしくなった。36 成り行きを見ていた人たちは、悪霊に取りつかれていた人の救われた次第を人々に知らせた。37 ゲラサ地方の人々は皆、恐怖に捕らわれ、自分たちのところから出て行ってもらいたいとイエスに願った。そこで、イエスは舟に乗って帰ろうとされた。38 悪霊どもを追い出してもらった人が、お供をしたいと願ったが、イエスはこう言ってお帰しになった。39 「自分の家に帰って、神があなたにしてくださったことを、ことごとく話して聞かせなさい。」そこで、彼は立ち去り、イエスがしてくださったことを、ことごとく町中に言い広めた。